

正月によくかかる落語「初天神」は、常識を吹き飛ばすユーモアたっぷりな父子の掛け合いが楽しいお囃。息子が父に団子をねだるくだりを聴いていると、蜜のしたたるような団子が食べたくなってしょうがなくなる。そんなこんなで生粋の江戸っ子に勧められて訪れたのは、全国から買い付けに訪れる人々で賑わうアパレル問屋街のビルの谷間に佇む小さな和菓子屋だった。

その団子は、一般的な甘いみたらしとは異なり、一風変わった味。甘みを加えず上新粉だけでつくったシンプルな団子を焦げ目がつくまで香ばしく焼いて、しょう油の風味が効いた秘伝のタレがかかっている。「その日に売る分だけを、少しずつ丁寧につくっているから、保存がきくよう甘みを加える必要がないんです」。だから団子もタレも素材の味を生かせるように、いたってシンプルなのだ。

聞けばこの亀屋大和は、当代で九代目となり、江戸時代の買い物ガイドブック『江戸買物獨案内』にも名前が載っているほどの老舗。とはいえ決して手を広げずに手づくりの味を守り続けている。東神田の裏通りにあるので、さぞや昔馴染みの常連が地域に多いかと思いきや、お客様は全国区。買い付けの帰りに必ず寄る、と親子3代にわたって常連客になる家族も多いという。

一子相伝で受け継がれる味のため、レシピなど記録に残されたものはないというが、舌の記憶こそが確かな道標。時代とともに菓子の種類は変わりつつも、父から子へ伝えられてきた亀屋大和の基本は変わらないのである。

御菓子司 亀屋大和 千代田区東神田

創業は江戸時代という老舗和菓子舗。伝統の万年最中、50年来つくり方を変えていない「焼きも人気」。kameyayamato.co.jp

菓子で綴る
東京歳時記。



目次

- 3 ◎菓子で綴る東京歳時記。
亀屋大和 焼団子
- 4 ◎大人の社会見学ルポ・舞台裏探検隊が行く！
ホテルニューオータニ・ホテルの舞台裏
- 6 ◎e！食同源
寒さに負けない食養生。
- 8 ◎巻頭インタビュー…元気の源を聞いてみました
服部隆之さん「作曲家」
- 11 ◎東京都教育委員会からのお知らせ
東京都教育委員会のメンタルヘルス対策事業のご案内
- 12 ◎共済組合からのお知らせ
任意継続組合員・被扶養者（40歳以上75歳未満）の皆さまへ
人間ドックのご案内
夫婦共働きで子供（被扶養者）がいる組合員の皆さまへ
任意継続組合員の方へ
任意継続組合員を希望される方へ
定年以外で退職する方はご注意ください
年金関係手続等説明会（3月）のお知らせ
本年度末で61歳以上となる皆さまへ
毎年1回、年金記録の確認をお願いします
組合員が亡くなったとき
組合員・被扶養者の皆さまへ
教育貸付けのご案内
- 19 ◎「医療費のお知らせ」について
療養費（治療用器具）／埋葬料・家族埋葬料の請求について
かがやきメイト通信
- 25 ◎クイズ 隠された東京を捜せ！

1月	出初式 鳥越神社とんど焼き 神田明神だいきく祭 世田谷ポロ市 高幡不動尊 初不動だるま市
2月	浅草寺 節分・福聚の舞 湯島天神 文京梅まつり 青梅マラソン
3月	高尾山 火渡り祭 深大寺 だるま市 八丈島フリージアまつり ふっさ桜まつり



表紙の絵：冬 雪の朝

いわしま あゆ
イラストレーター
東京生まれ。2003年よりグラフィックデザイナーとして活動。デザインプロダクションを経て2006年よりフリー。現在はイラストレーターとして活動する他、本の装丁や企業のデザインディレクションなどで活動中。第2回東京装画賞入選。